



2017年度新入社員合同入社式

## 2019年1月 創立40周年。あなたも同友会へ!!



2017年度新入社員研修会



第20回障害者問題全国交流会開催PR

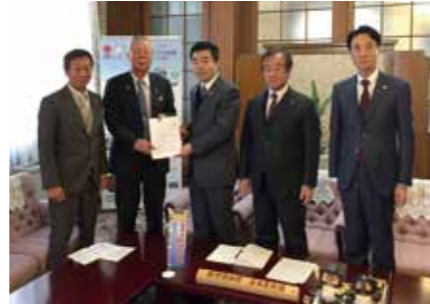


第28回滋賀県経営研究集会

あなたも企業を  
発展させる経営者の  
学び合いの場へ!  
滋賀県中小企業家  
同友会の活動



滋賀県議会議員との懇談会



三日月知事へ政策要望を提出



龍谷大学理工学部学外実習パネル討論会



2019年障害者問題全国交流会プレ学習会



2018 February

2018年が始まったばかりで恐縮ですが、来年2019年に滋賀同友会は創立40周年、中同協は創立50周年を迎えます。中同協はそれに向けて全国5万名会員を目標とし、滋賀同友会も「すべての経営者に同友会を伝えよう」と同友会の存在、理念、真髄を「スローガン」に、新しく多くの仲間を迎える取り組みの準備を進めています。◆ではなぜ周年行事として特に「増強」を行うのでしょうか? もちろん仲間を増やし、組織を強く大きくする意味はたくさんあります。その中で特に私たち会員にとって新しい経営者の方たちを迎えることにより、刺激を受け、学びをいっそう広く深めることができるということがあります。

◆年齢も、歩んできた道も、経営の課題も異なる経営者同士が「人間尊重経営」「同友会理念」への共感のもとで、相互理解を深め、切磋琢磨することが、ややもすると停滞しがちな私たちの学びに何よりのエネルギー源となります。支部例会や、委員会活動も毎回同ジャンパーでは、徐々にマンネリ化して、学びや刺激が希薄になることは避けられませんが、もちろんこれは企業経営でも同じことです。常に新しい風を組織の中に吹かせる事が、「維持・発展」のために自社にも、同友会にも欠かせません。

DOYU NOW

## 滋賀県中小企業家同友会の理念と組織

### 理念

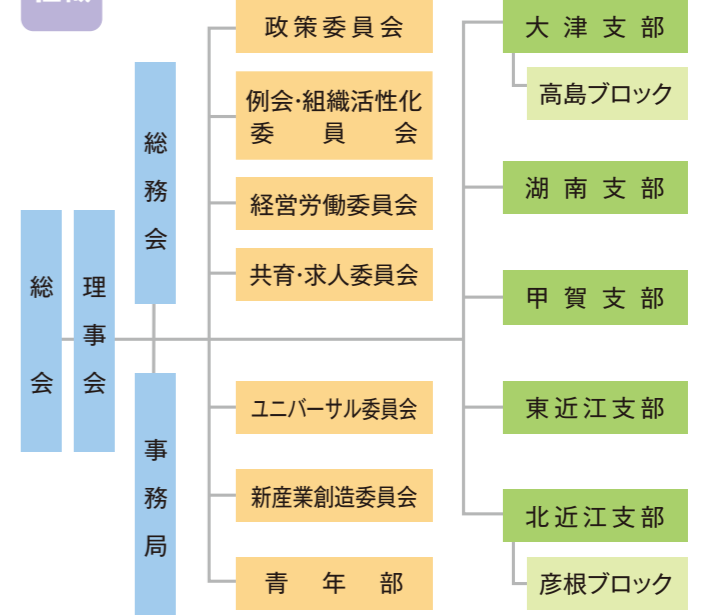
#### 同友会の3つの目的

自主・民主・連帯の精神  
国民や地域と共に歩む中小企業

#### <同友会の3つの目的>

1. 同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強靱な経営体質をつくることをめざします。
2. 同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。
3. 同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

### 組織



## 同友会 Q & A コーナー

### Q 同友会って、どういう会なのですか?

A 中小企業家が自主的に参加し、企業の繁栄をめざして学び合い活動を行っている、非営利の任意団体(全国組織)です。会の財政は会員の会費収入を中心に成立し、手作りの運営を心がけ、中小企業家のあらゆる要望に応じて活動するという特色があります。滋賀では600人、全国47都道府県で46,000人が加入しています。滋賀同友会は2019年1月に創立40周年を迎えます。

### Q どのような立場の人が入会しているのですか?

A 会の趣旨に賛同する中小企業の経営者および準ずる人が会員になれます。専門士業の人、自営業者の人、工場長や営業所の所長、地域と共に歩みたいと願う大企業の役員の人も仲間になることができますので、まずはお問い合わせ下さい。

### Q 政治や行政に対する姿勢は?

A 会の目的を達成するために、どの政党ともわけへだてなくお付き合いしますが、会としては特定の政党と特別な関係をもたないようにしています。会活動は補助金に依存していませんので、政党や行政とは共に地域を良くしていく立場で自由に意見交換を行っています。全国の県や市町では、行政と協働して「中小企業振興基本条例」の制定や「産業振興会議」等の設置による振興施策の立案や推進を担う経験が広がっています。

### Q 入会に必要な費用はどれくらいですか?

A 会費6,000円/月(3ヶ月ずつ前納)、入会金20,000円です。特別な行事(懇親会や著名な講師を呼ぶ、任意の研修会など)以外は、例会は原則無料です。

### Q 入会後はどうすれば良いのですか?

A 入会お申込のあと、理事会で承認され、地域の支部に所属します。支部役員が事務局からオリエンテーションや例会のご案内で連絡があります。まずそこからご参加下さい。

### Q 行事の案内はどうやってくるのですか? その返答は?

A 月末に封筒で全体のご案内や広報をお送りします。所属の支部行事をご確認下さい。個別にはグループウェア「e.doyuシステム」をお使いいただき、Web上で案内と出欠の返答が出来ます。また必要に応じてFAXでもご案内いたします。

### Q 登録した会員しか参加できないのですか?

A オープンにしている例会は、会員の参加を優先していますが代理の経営者、後継者や幹部社員と共に参加することも出来ますので、お問い合わせ下さい。また、社員対象の研修会、青年経営者向けの例会(青年部)もあります。例会や行事のテーマ、主旨にあわせて、会社での共育に活用してください。

### Q 入会の手続きは?

A まず事務局までご一報下さい。説明にお伺いをいたします。ホームページからお申し込みいただけます。

事務局 TEL.077(561)5333  
メール jimushiga@doyu.jp

# 異業種の集まりの中で、良きブレインをつくらう!

## 滋賀県中小企業家同友会の活動

例会を中心に、  
生きた経営実践から  
学び合います!



経営体験を学ぶ支部例会



熱く学ぶ青年部例会



仲間づくり交流会

県内5つの支部で、会員が「知り合い・学び合い・励まし合う」場として毎月例会を行っています。会員経営者を中心とした生きた経営実践の報告と、小グループでのディスカッションで、お互いの経験(失敗も)や教訓を本音で交流しています。また、45才までの青年経営者が志高く学び合う青年部の活動や会員交流会を活発に行っています。

経営指針  
(理念・10年ビジョン・方針・計画)  
の成文化と  
実践で自立的な  
企業づくり



経営指針を創る会

経営指針を創る会(全6講)を開催し、自社の経営の軸となる「経営理念」と、「経営理念」を実現するための「10年ビジョン」「経営方針」と「経営計画」をつなげた「経営指針書」の作成を「創る会」を卒業した先輩経営者と共にすすめています。「経営指針」の成文化は、社員と共に地域にとってなくてはならない会社づくりをすすめていくために欠かせません。経営指針書の作成に向けたサポート(予備校)や作成後の実践フォローも行っています。

《第40期経営指針を創る会の日程》

オリエンテーション	2018年 1月26日(金) 18:00~20:45
第1講 『労使見解』を学ぶ	2018年2月23日(金) 10:00~2月24日(土) 12:00
第2講 『経営理念』を深める	2018年 3月17日(土) 10:00~17:30
第3講 外部・内部環境の分析	2018年 4月21日(土) 10:00~17:30
第4講 中期経営方針(戦略)の立案	2018年 5月19日(土) 10:00~17:30
第5講 『経営指針書』をまとめる	2018年 6月23日(土) 10:00~17:30
第6講 経営指針書の模擬発表・修了式	2018年 7月21日(土) 10:00~19:30

人材の採用から  
育成までをサポート!



合同企業説明会

中小企業経営の要諦は、人材の採用と育成にあります。地域の多様な人材の採用と育成を担える企業づくりを、経営者と社員が共に育つ「共育」の場づくりを通じてサポートしています。

【採用】 共同求人活動で大学とのパイプを強め、新規卒卒者の採用活動に取り組んでいます。「経営指針書」を作成し、新卒を定期採用できる魅力ある企業づくりに取り組むことができます。

【新入社員の育成】 「合同入社式」「新入社員研修(4月)」「新入・若手社員研修(年2回)」の開催

【中堅社員の育成】 「中堅社員(入社4~7年目)連続研修会」の開催

【幹部・後継者の育成】 「戦略マネジメントゲーム研修」の開催

【共に育つ企業づくり】 「経営共育塾」の開催 「月刊 共育ち」の普及



月刊 共育ち

元気な地域づくりを  
協同して担う



「滋賀でいちばん大切にしたい会社」認定

【大学の連携】 県内大学とのインターンシップの取り組みや、会員が中小企業経営の魅力伝える連携講座等を積極的にを行い、中小企業の活性化と地域の若者雇用に向けて努めています。

【滋賀でいちばん大切にしたい会社】認定 人を生かす経営を通じて、世の中から大切にされている会社をモデル企業として認定し、会の内外へ広めています。

- 《認定企業》 2009年度：新江州(株)、(株)ティグ水口、(株)川合製作所
- 2010年度：(株)ピアライフ、(株)ピイサイドプランニング、元張屋
- 2011年度：(株)タオ
- 2014年度：(株)シンコーメタリコン
- 2016年度：(株)エフアイ
- 2017年度：ニューワンズ(株)、(株)エフアイ

【良い経営環境づくり】 「中小企業家の要望と提案」を毎年提出。知事や商工観光労働部と意見交換し、「中小企業憲章」「県中小企業活性化条例」の具体的な施策推進を目指しています。

# あなたも企業を 発展させる経営者の 学び合いの場へ!



滋賀県中小企業家同友会  
第39回 定時総会・記念分科会



株式会社 エース産業機器  
代表取締役 荒木 順平 氏  
(北近江支部長浜ブロック所属)

『ひと』で悩んでいる  
あなたへ、同友会で  
学び合いませんか!



株式会社 坂田工務店  
代表取締役 坂田 徳一 氏  
(大津支部所属)

よい地域づくりを担う  
学び合いと  
実践の輪にあなかも!



株式会社 HONKI  
代表取締役 石川 朋之 氏  
(湖南支部所属・青年部幹事長)

地域を担う  
リーダーとしての  
能力が向上します

私は中小企業経営者の一番の悩みは、「ひと」にまつわることだと思っています。私も例外なく絶えず「ひと」の悩みがあり、まさしく『ひと』で悩んでいたとき、同友会の労使見解に出会い、衝撃を受けました。そこには「社員は最も信頼できるパートナー」とあり、今まで考えたこともない内容でした。それまで社員が辞めたり、業務上

うまくいかないことを他責にしていた私。勿論信頼しあえるような関係づくりは出来ていませんでした。社員のみに良い変化や成長を求めるのではなく、まずは自分の考えや行動を改め、一緒に成長しようと思えました。気付きから生まれた行動であり、今では社員と共に同友会に参加して学び続け

ています。同友会に入会して10年、たくさんの方を学び、経営指針をつくる会で策定した経営理念や経営計画に強い想いを込め、毎年更新し、全社一丸となつて良い会社づくりに取り組んでいます。同友会で学び、実践し続けると『ひと』で悩む事が次第に少なくなりまし

大企業の狩猟型経営に対して、中小企業は農耕型経営と分類すると、自ずと役割立場が違ってきます。大きな市場を求め移動を繰り返す大企業、方や地域に根を張り市場を耕すのが多くの中小企業です。商品やサービスなどに加えて、社長や社員の顔や名前そして人格まで見えるのが中小企業です。同友会では「よい会社・

よい経営者よい経営環境」をめざす目的を掲げています。人口減少など時代の流れ、政治・経済の課題等々と常に経営環境が変化する社会の中で、地域からの信頼も厚く、社員が生きがいや使命感を持って働ける会社になりたい。自分たちが暮らす地域をもっとよくしたい。企業の健全な成長を願う経営者であればだれもが抱く

思いです。そんな思いに込められる学びが同友会にはあります。会員となれば地域はもとより県内そして全国へと広がり、多くの学びと人との繋がりがうまれま

同友会には私たちすべての経営者が求めている「会社の成長と存続」の学びがあります。我々リーダーの能力が向上すれば、社員や家族、関わる方々すべての幸せと、ひいては地域の発展の為に尽くすことができます。同友会の目的は「良い会社をつくらう」「良い経営者になろう」「良い経営環境をつくらう」です。

その3つの目的は、当社が入会した当初はよくわからなかったのが本音です。しかし同友会青年部に関わってから会社が大きく変わりました。組織も数字も大きく成長しています。それは何故か? 同友会青年部には、毎月の素晴らしい経営者の報告とグループディスカッションがあり、その場で経営感覚と、経営スキルを学び吸収で

きるのです。また私が素晴らしいなと思うことは、想いを共有する同志と呼べる仲間がいて、彼らと共に成長できるのです。同志のため、仲間のためなら成功事例や仕組みをどんどん公開しています。これが正に共育ちであり、同友会ならではの学びだと思っています。